

公益財団法人佐々木泰樹育英会
2022 年度第 10 回臨時理事会 議事録

提案事項 1

2023 年度口語詩句事業は別紙のとおりとする。

提案事項 2

ことばの力詩集別冊口語詩句賞年鑑 2022 を発行する。

提案事項 3

高藤万葉を 2023 年度建築選考委員とする。

提案事項 4

本財団広報誌制作費用につき、別紙見積（変更可能性あり）を承認する。

提案事項 5

本財団広報誌原稿謝金につき、別紙のとおりとする。

提案事項 6

本財団奨学金募集ポスター・チラシ印刷費用につき、別紙見積を承認する。

提案事項 7

2022 年度医学奨学生辞退申請（別紙）につき、承認する。

提案事項 8

理事会決議があったものと看做される日を 2023 年 1 月 5 日付とする。

2 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事 佐々木泰樹

3 理事会の決議があったものとみなされた日 2023 年 1 月 6 日

4 議事録の作成にかかる職務を行った理事 佐々木泰樹

理事総数 7 名 監事総数 2 名

2022 年 12 月 27 日、理事長佐々木泰樹が理事の全員及び監事の全員に対して、電磁的方法により理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき、2023 年 1 月 6 日までに理事の全員から電磁的記録により同意の意思表示、監事の全員から電磁的記録により異議がないとの意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 96 条(定款第 33 条第 4 項)に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、理事会の決議があったとみなされた事項を明確にするため、本事項を提案した理事は議事録を作成する。

2023 年 1 月 6 日

公益財団法人佐々木泰樹育英会
代表理事 佐々木泰樹